

ぽかぽか



編集・発行
成田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
〒286-0017
成田市赤坂1丁目3番地1
TEL 0476-27-8010
FAX 0476-27-1265

ホームページ <http://www.naritashakyo.or.jp/>
Eメール volunteer@naritashakyo.or.jp

親子であそびにきてね

～「きっずプログラム」再開しました～

保健福祉館
ちびっこ広場

みんな
おいでよ！
一緒に
あそぼう

いとぐるま (第3火曜)



お母さんも笑顔に

上手にできたね



アミー千あんだんて
(第3木曜)

とらまめ (第4木曜)



「きっずプログラム」って？

保健福祉館内のちびっこ広場で開催しているお楽しみイベントです。子育て支援のボランティアグループさん等が、絵本の読み聞かせや手遊びうたや工作等を行っています。(音楽であそぼう♪のみ多目的ホール)参加は無料で予約は必要ありません。未就園児とその保護者が参加できます。

2年間お休みをしていた「きっずプログラム」が本格的に再開しました。

5月からは「絵本の日」、「えほんのじかん」、6月からは「おひさまおはなし会」も加わります。

参加に際しましては、密にならないよう配慮しながら、マスク、消毒など感染症対策にご協力をお願いいたします。

今後の感染状況によっては、変更・中止となることがありますので、開催についてはボランティアセンターのHPでご確認ください。

きっずプログラム 6月

- 成田市保健福祉館内で開催します
- 10日(金) えほんのじかん 10:30～ちびっこ広場
～今月のおすすめ絵本を朗読します(18歳未満)～
 - 14日(火) 絵本の日 10:30～ちびっこ広場
～絵本の読み聞かせ～
 - 15日(水) おひさまおはなし会 10:30～ちびっこ広場
～絵本の読み聞かせとパネルシアター～
 - 16日(木) アミー千あんだんて 10:30～多目的ホール
～体験ボランティアさんによる絵本の読み聞かせや手遊び～
 - 21日(火) いとぐるま 10:30～ちびっこ広場
～トリスに遊ぶぞう！～七夕飾り(0～3歳児)
 - 23日(木) とらまめ 10:00～ちびっこ広場
～子育てのことお話しに家々さんか～
 - 24日(金) 絵本の日 10:30～ちびっこ広場
～絵本の読み聞かせ～
 - 29日(水) わくわくお楽しみ 10:30～ちびっこ広場
～体験ボランティアさんによる絵本の読み聞かせや手遊び～
 - 30日(木) えほんのじかん 10:30～ちびっこ広場
～今月のおすすめ絵本を朗読します(18歳未満)～



このページのボランティアグループは、毎月10日(金)にボランティアセンターで活動しています。お問い合わせは、成田市社会福祉協議会ボランティアセンターまで。TEL 0476-27-8010

毎月の予定はHPで確認できます

3月11日・18日に
傾聴スキルアップ講座を
開催しました！

傾聴 Q & A

この講座で
学んだ内容を
紹介します

活動中の
困りごとに
講師の先生が
答えて
くれました



◆講師：日本傾聴ボランティア協会 事務局長 山田豊吉氏

Q 会話の中で沈黙が続いたときは
どうしたらいいですか？

A 沈黙は恐れないで大丈夫。あせらずに相手のペースにあわせて、しばし自分もおつきあいをする気持ちで。傾聴は相手の話を聞くことばかりではなく、話すことを通してより良い時間を過ごすことです。時間をおいてから、「今どんなことを考えていらっしゃいますか？よかったですら聞かせていただいてもいいですか？」などと声がけてみてはどうでしょう。

Q 自然な共感はどうしたらできますか？
助言をしなればと考えてしまいます。

A 共感とは相手の気持ちを理解し寄り添うこと。うなずく、同じ言葉で返すことは効果的です。同調は安易にせず、「わかります」を繰り返すのもタブー。「わかるような気がします」とどめておく方がよいですね。助言やアドバイスは控えてください。人は自分自身が気づき納得したとき自分で決断するものです。それを「内なる気づき」といいます。傾聴は相手が「気づく」までのお手伝いです。相手の方も自分も対等であることを忘れないでください。

Q 会話をするときのコツやポイントを
教えてもらえますか？

A 話すのではなく聴くことが大切です。傾聴では、**話す3:聞く7** のイメージで活動するとよいでしょう。自分の考えを言ってもよいですが、押しつけてはいけません。否定しないで相手の方の存在をプラスに見て話を受けとめてください。相手の目を見て話す、アイメッセージも大切です。

Q 認知症の方との会話でどの
ように接したらよいか困っています。

A 同じことを話されるかもしれませんが、初めて聞くように聞いてください。同じ話を共に楽しんでください。人生の中で印象に残っていることを繰り返し話したいのです。真摯に聴いてあげると断片的なことからコミュニケーションが取れたりします。

対応を誤ると、「怒られた」というストレスだけが残り状況を悪化させることがあるので気をつけましょう。

Q 本心を言ってもらえないように感じます。
気持ちをうまく聞き出すには？

A 質問は、Yes・Noですんでしまう一言で答えられる聞き方（閉じられた質問）ではなく、具体的な言葉で表現しないと答えられないような聞き方（開かれた質問）をしてみてください。例えば、「どんな風にしたらいいと思いますか？」「どうしてそう考えましたか？」など。相手の気持ちを聞き出すのではなく、いっぱい話してもらいましょう。話を積極的な興味と関心を持って「聴く」ことが大切です。

ウクライナ人の支援希望の ボランティアさんいます！

通訳の活動ができる個人ボランティアさんが登録されました。お困りの方がいらっしゃればご相談ください。

施設の方へ

ボランティアさんの受け入れを再開している場合は、ボランティアセンターまでご連絡ください。ボランティアさんが活動を待っています

お知らせ

回収休止について

感染予防対策として、エコキャップ（ペットボトルキャップ）とプルタブの回収は引き続き休止いたします。ご理解の程、よろしく願い申し上げます。使用済切手についてはこれまで同様窓口にてお預かりいたします。

回収された使用済み切手は個人ボランティアさんにより切り取り作業を経て換金され社協へ寄付されます。切り取り作業の日程は下記の通りです。活動に興味のある方はボランティアセンターまで。

《切手整理の活動日》

8/1・10/17・12/19・2/20
(すべて月曜)

ほかほか 64号で紹介したスマホ(初心者)個別指導の活動は、操作を教わりたくたくさんの方に来ていただきました。今後も予約制ではないため、状況によってはお待ち頂くことをご了承ください。操作方法を教えてください方を引き続き**大募集**しています。